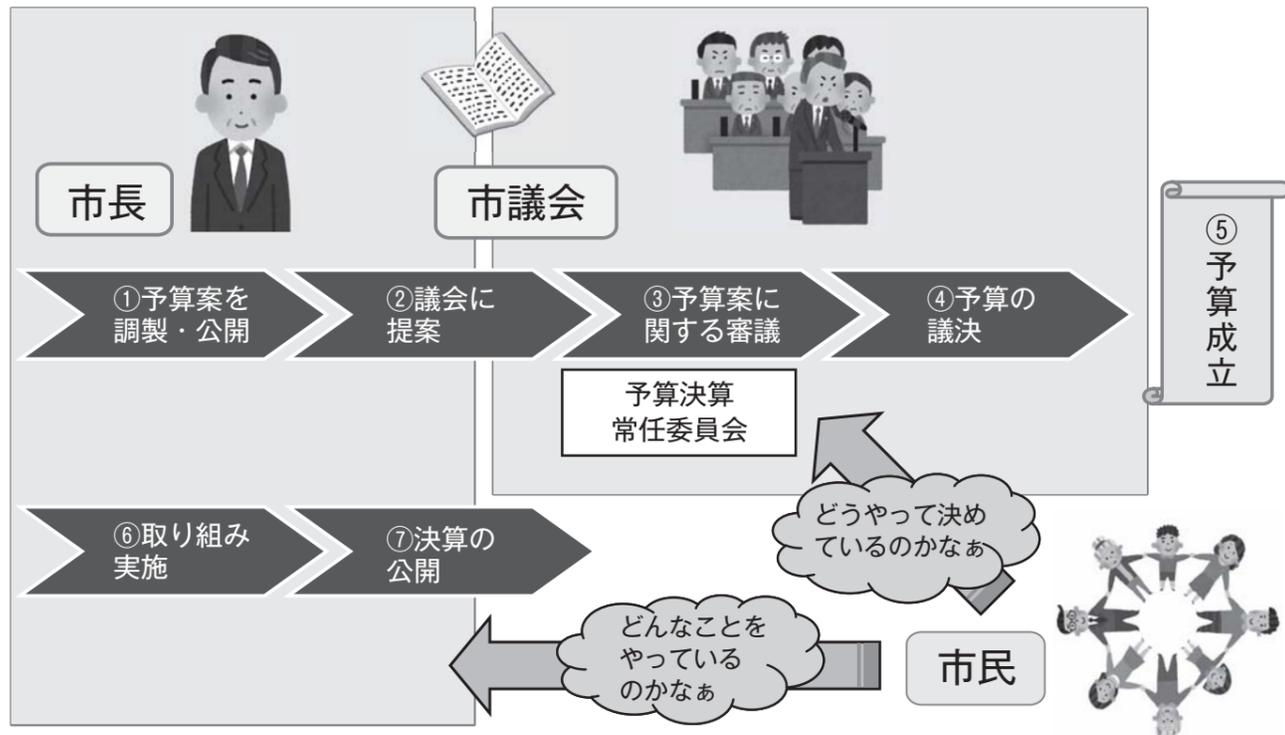


予算ができるまで（イメージ）



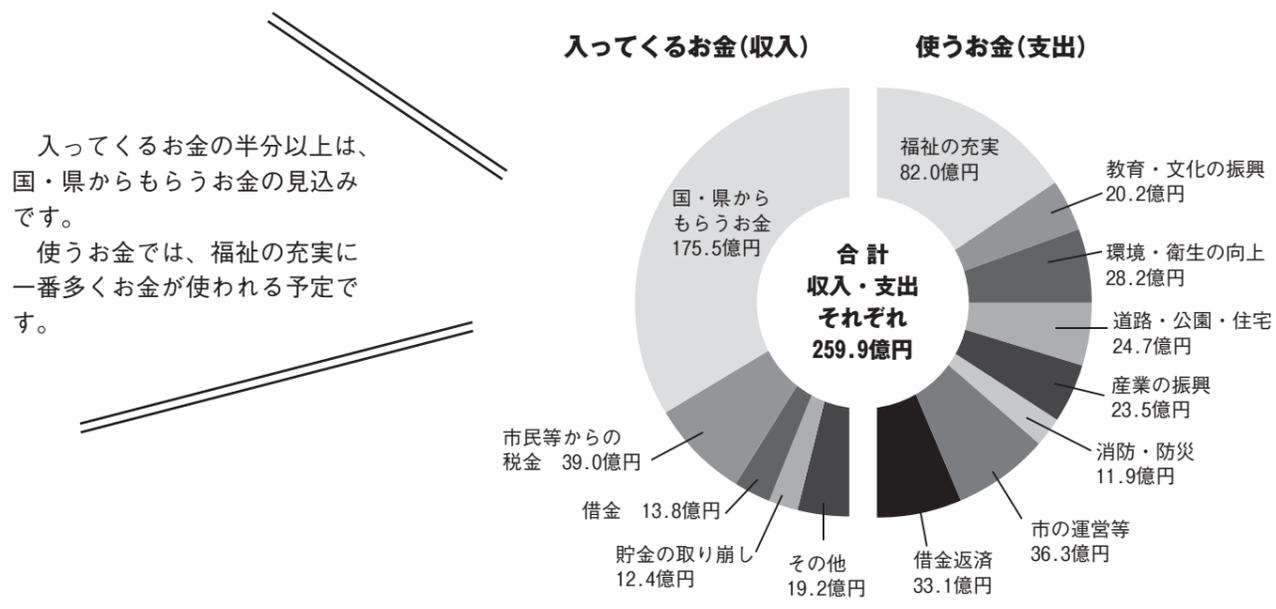
予算からは、皆さんの納めた税金がどのくらいになって、どのような取り組みに使われるかを知ることができるわ。

主な取り組みは次のページを見てね。



今回、紹介するのはこの予算（案）よ！  
現在開会中の市議会3月定例会で、議論されるわ。予算が成立すると、予算を基にいろいろな取り組みが実施されるわ。年度途中には取り組み状況が公表されるし、年度終了後には決算も公表されるわ。ぜひチェックしてね！

**次に、予算案の内訳を見てみよう！（一般会計）**



入ってくるお金の半分以上は、国・県からもらうお金の見込みです。

使うお金では、福祉の充実に一番多くお金が使われる予定です。

**一緒に考えよう！  
平成29年度当初予算（案）を作成しました**

私と一緒に平成29年度の湯沢市の取り組みについて考えましょう！



こまちちゃん

**内容を見る前に、まずは予習しよう！予算ってどんなもの？**

予算って一体なんのこと？

1年間にどんなことをしたいか計画し、そしてどれだけお金が入ってくるかを予測して、両方を調整したものよ。ちなみに使ったお金の結果を確認するのが決算よ！

誰がどうやって決めるの？

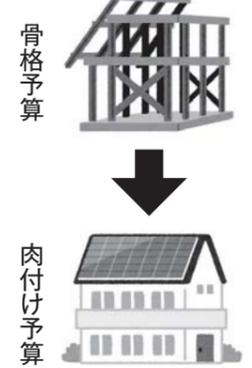
予算は、市長が市議会に提案して議論するの。市議会には、議員によって構成されている予算決算常任委員会という組織があって、そこで議論することになるわ。左ページを参考にイメージしてね。

平成29年度は何か特徴はあるの？

平成29年度は、4月に市長選挙があるので、新たな政策予算を組み込まず、継続して行っている事業や維持管理費などに限定しているわ。これを骨格予算というの。

イメージとして、家を建てるときのことを考えてみて。まずは家を支える骨組みを造るわね。これが、紹介した骨格予算のことよ。公共施設の維持管理費や学校運営に必要なお金といった継続的な市民サービスに必要な経費などがあるわ。

新しい市長が決まると、より良いサービスを目指して、新しい取り組みなどに必要なお金を追加するのよ。これが、肉付け予算よ。家でいえば、外壁や屋根を造って、完成を目指す、ということね！



●平成29年度当初予算編成方針は市ホームページに掲載しています。  
<http://www.city-yuzawa.jp/yosan/1765.html>



●特別会計などを含む平成29年度当初予算案の概要は、市ホームページに掲載しています。  
<http://www.city-yuzawa.jp/yosan/1948.html>



## 福祉の充実

- テレビ通話システム等を活用した遠隔診療の実証試験 **203万円**
- タブレットを活用した高齢者生活支援の実証試験 **444万円**
- 各種予防接種の助成 **9,069万円**
  - ・乳幼児、児童生徒を対象とした各種予防接種（伝染病の発生およびまん延の予防）
  - ・65歳以上を対象とした各種予防接種（インフルエンザと肺炎球菌感染症の予防）
- 生活に悩んでいる人の自立支援 **3,050万円**
- 障がい者の生活支援 **5,540万円**



## 産業を元気にする

- 起業に対する支援 **1,168万円**
- 企業等の新たなチャレンジを支援（販路拡大ほか） **900万円**
- 雇用を拡大する企業等に生産性向上と新事業活動の支援 **3,084万円**
- 中心市街地等のにぎわいの創出（空き店舗解消、イベント補助等） **606万円**
- 伝統的工芸品の振興（後継者育成、販売力の強化等） **797万円**
- 新規就農者の育成 **5,380万円**
- 園芸団地の形成に向けた支援 **7,529万円**



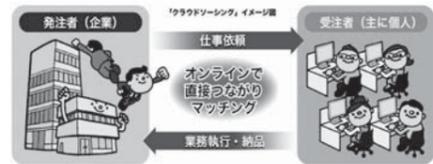
## 暮らしやすい環境を整える

- 道路の整備 **6億852万円**
- 湯沢駅周辺地区の整備（道路整備等） **4億2,290万円**
- 市営愛宕住宅の整備 **1億2,410万円**
- 乗合タクシー、コミュニティバスの運行、路線バスへの補助 **1億1,352万円**
- 居住機能や医療、商業等の都市機能の適正な立地の計画をつくる **1,803万円**
- 中心市街地の活性化に向けた計画をつくる **1,019万円**



## 新しい働き方をつくる

- クラウドソーシングの推進 **5,452万円**  
インターネットを活用した在宅ワークを取り入れ、時間や場所に捉われない働き方を推進



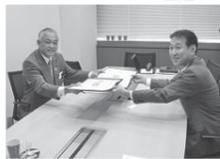
- プレミアム玄米「金のいぶき」を核とした湯沢市産米のブランド化 **236万円**



- 地熱を活用した香草類の周年出荷体制確立への挑戦 **347万円**



- ローソンとの連携による地熱を活用した周年農業への挑戦 **291万円**



## では、予算の内容を見てみよう！

予算を知ること、市がどんなことに取り組んでいくのか分かるのよ！  
では、どんな取り組みにどのくらいお金を使う計画なのか、主なものを見てみましょう！



## 市民の活動を応援する

- 公益性のあるまちづくり活動を行う、市民の主体的・自発的な活動に対する支援 **825万円**
- 地域自治組織のまちづくり活動への支援 **3,120万円**
- 若者や女性が主催するイベントへの補助のほか、若者と女性の活躍への支援 **271万円**



## 結婚・出産・子育てを応援する

- ご当地婚姻届、結婚祝い品贈呈、市役所deウェディングの開催、出産祝い品の贈呈 **815万円**
- 子育て支援総合センターの運営（妊娠・出産・子育てに対する切れ目ない支援） **1,515万円**
- 放課後の子どもの活動場の提供 **8,068万円**  
昼間労働等で家庭に保護者等いない間、児童に居場所を提供する。（平成29年度は、施設の増改築含む）



## 湯沢の魅力を発信する

- ゆざわジオパークの推進（普及、発信、研究等） **3,036万円**
- 観光イベントの開催助成 **3,498万円**
- 県内外の他地域と連携した観光振興への取り組み **1,142万円**
- 移住・定住の促進 **596万円**
- ふるさと納税の推進 **1億9,323万円**

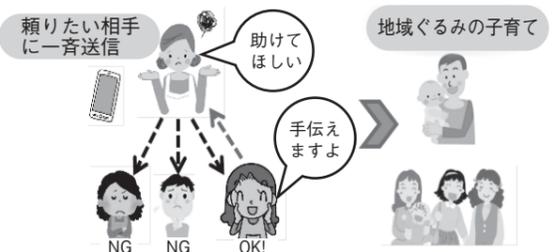


- 福祉医療費の助成（通称：マル福） **3億8,534万円**



- 子育てシェアリングの推進 **68万円**

子どもの送迎や預かりなど、子育てを手伝える人と手伝ってほしい人をインターネットでつなぐ仕組み



※金額は千円の位を四捨五入しています。